

2027年介護報酬改定「人材マネジメント評価」対策 外国人介護人材の“教え疲れ”を解消する無料オンラインセミナー 【第2回】2026年6月24日（水）開催

介護事業や外国人介護人材関連事業で社会課題に挑むヒューマンライフケア株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：瀬戸口 信也、以下「当社」）は、医療・介護・福祉事業の経営者・施設長・人事責任者・現場リーダーを対象に、無料オンラインセミナー「【2027年改定『人材マネジメント評価』対策シリーズ】第2回 現場教育編『見て覚える』はもう限界！現場リーダーの負担を半減させる『教える仕組み化』を、2026年6月24日（水）に開催します。

本セミナーでは、2027年度介護報酬改定で議論が進む「人材マネジメント評価」を背景に、外国人介護人材の教育負担が現場リーダーへ集中している課題に対し、「やさしい日本語」「動画・画像マニュアル」「教育のシステム化・外部化」による具体的な解決策を、自社介護事業所での実践事例とともに公開します。

■セミナー開催の背景：「人材マネジメント」が介護経営を左右する時代へ

2027年度介護報酬改定では、従来の「人員配置」中心の評価から、「定着率」「育成プロセス」「生産性向上」など、人材マネジメントの質そのものを評価対象とする方向で議論が進んでいます^{※1}。

一方で介護現場では、特定技能外国人材が2025年12月末時点で67,871人^{※2}と受入れ拡大が進む中、「教える時間がない」「何度説明しても伝わらない」「教育負担が一部スタッフへ集中している」といった課題が深刻化しています。さらに、日本特有の「見て覚える」「空気を読む」といった暗黙知型の教育手法は、文化・言語背景の異なる外国人介護スタッフには通用しづらく、教育の空回りや早期離職につながるケースも少なくありません。

当社には、特定技能登録支援機関として全国の介護事業者から、「採用はできても教育が追いつかない」「現場リーダーの負担が限界」といった相談が多数寄せられています。今回のセミナーでは、全国178事業所で外国人介護スタッフ168名（2026年4月現在）を受け入れている当社が、定着率と生産性向上を両立する「教育の仕組み化」について具体的に解説します。

■セミナーの特徴

① 「教える人」に依存しない“教育の標準化”を解説

「やさしい日本語」の活用や動画・画像マニュアルによる教育設計など、“誰が教えても伝わる仕組み”を具体例付きで紹介し
ます。

② 現場リーダーの教育負担を減らす「外部化」の考え方を提示

日本語教育・国家試験対策・基礎介護技術などを外部化し、現場リーダーが“施設独自ルール”に集中できる体制づくりを
提案します。

③ 自社介護施設での実践事例を公開

当社が全国で運営する介護施設において実践している、外国人介護人材の教育・定着ノウハウをもとに、「独り立ちまでの期
間を3月から1.5カ月まで短縮」や「教育工数を現在の50%まで削減」といった考え方を紹介します。

■【2027年改定『人材マネジメント評価』対策シリーズ】セミナー開催内容

第1回（5月開催）	採用・定着編	採用コストは掛け捨てから投資に！「外国人材が定着する施設」とは？
第2回（今回）	現場教育編	「見て覚える」はもう限界！現場リーダーの負担を半減させる「教える仕組み化」
第3回（7月予定）	評価・収益化編	育てた人材を引き抜かれない！感覚から「データ評価」への移行と加算取得ルート

※1 出典：厚生労働省 社会保障審議会（介護給付費分科会）資料 ※2 出典：出入国在留管理庁「特定技能在留外国人数の公表等」

■ 本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンライフケア株式会社 担当 篠塚
TEL：03-6846-0223 FAX：03-6846-1217 E-mail：hlc@athuman.com

無料オンラインセミナー 開催概要

【2027年改定『人材マネジメント評価』対策シリーズ】

第2回 現場教育編「見て覚える」はもう限界！現場リーダーの負担を半減させる「教える仕組み化」

【開催日時】 2026年6月24日（水）15:00～16:00（60分）

【開催形式】 オンライン（Zoom ウェビナー）

【参加費】 無料

【対象】 医療・介護・福祉事業の経営者・施設長・人事責任者

【講師】 泉直樹（ヒューマンライフケア株式会社 介護総合営業部 課長／介護福祉士）

海外人材活用において多数の支援実績や、大阪市立病院協会など多数のセミナー登壇実績を持ち、「定着と育成の仕組み化」に特化したコンサルティングを実施。

【お申込】 下記ウェブサイト内専用フォームよりお申し込みください ※受付：2026年6月23日（火）17:00まで
<https://human-lifecare.jp/services/specified/seminar/seminar260624.html>

■「ヒューマンライフケア」とは

全国178事業所（2026年4月1日現在）で幅広く介護サービスを展開し、介護事業におけるワンストップソリューションを実現しています。デイサービス、グループホーム、有料老人ホーム、ホスピスホーム、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護、居宅介護支援、訪問介護、訪問看護などの介護事業と介護教育事業、特定技能登録支援事業を、教育部門である「ヒューマンアカデミー」、人材サービス部門である「ヒューマンリソシア」などヒューマングループ各社と強気に連携しながら行っております。心に届く最高のサービスを目指し、一人ひとりのご利用者様に応じたサービスのご提供と、家族の皆様が笑顔で暮らせる環境づくりのお手伝いをしております。

住み慣れた自宅で安心して暮らせる環境を整えることにより、世界全体で達成すべき目標として掲げられたSDGs（持続可能な開発目標）の目標3「すべての人に健康と福祉を」、目標11「住み続けられるまちづくりを」の達成に、また外国人介護人材に向けた介護教育と就業機会の創出により、目標4「質の高い教育をみんなに」の達成に貢献します。



●ヒューマンライフケア ウェブサイト：<https://human-lifecare.jp>

■ヒューマングループについて

1985年の創業以来「為世為人（いせいいじん）」を理念に掲げ、教育を中核に人材、介護、保育、IT、美容、スポーツと多岐にわたる事業を展開しています。

深刻な社会課題である「労働人口減」に対し、各事業の専門性を活かした4領域で解決を推進しています。教育・人材事業による「海外人材の活用」、介護（通所・訪問・ホスピス等）や保育・学童運営による「国内労働力の確保」、RPA・AI・ITコンサルを通じた「生産性の向上」、そしてMBAを含む社会人教育による「専門教育・リスキリング」に注力。SDGsへの貢献を通じて、誰もが自分らしく生き、学び、働ける社会の実現と、時代に即した労働環境の革新に取り組んでいます。

●ヒューマンホールディングス ウェブサイト：<https://www.athuman.com/>



会社概要

ヒューマンライフケア株式会社

- 代表者： 代表取締役 瀬戸口 信也
- 本社所在地： 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階
- 設立： 2010年4月 ※介護事業開始：1999年
- 資本金： 1,000万円
- 公式サイト：<https://human-lifecare.jp>

■本件に関するお問い合わせ ■ ヒューマンライフケア株式会社 担当 篠塚
TEL：03-6846-0223 FAX：03-6846-1217 E-mail：hlc@athuman.com
■ヒューマングループに関するお問い合わせ ■ ヒューマングループ 広報担当 若林・原野
E-mail：kouhou@athuman.com